

# 日本物理学会物理学史資料委員会ニュース

No. 7

編集・発行 日本物理学会物理学史資料委員会

2024 年 4 月 8 日

一般社団法人 日本物理学会 物理学史資料委員会では、年3～4 回の委員会議において、主として日本国内の物理学史資料の保管・収集などに関して情報交換を行っています。『日本物理学会物理学史資料委員会ニュース』は、その情報の一部をウェブ上で紹介するために刊行されています。

正確な内容をお届けするよう心がけますが、同委員会の委員の報告をもとに速報性を重視した構成とするため、情報が十分でない可能性があります。詳細については、関連する機関等に別途ご確認いただけますようお願い申し上げます。

## 《目次》

- 東京大学所蔵の『東京数学物理学會通常會記事』について
- 名古屋大学坂田記念史料室において資料の寄贈を受けました
- 2023 年度第 2 回自然科学系アーカイブズ研究会が開催されました (原稿受付順)

## ● 東京大学所蔵の『東京数学物理学會通常會記事』について

東京大学大学院数理科学研究科所蔵の『東京数学物理学會通常會記事』は、学会事務局には所蔵のない議事録等からなる文書（手書き、電子複写版）であり、1884 年から敗戦直後までの重要事項が記録されている。1921 年前後と、戦時期に関しては記録の欠如が見られるが、事務局所蔵の戦前期の資料にこれを補うものがあることから、両者は一連の文書であるものと思われる。今後、同文書の詳細や来歴について、機会を見つけて確認していきたい。

[https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/opac/opac\\_details/?reqCode=fromlist&lang=0&amode=12&bibid=3001013888&opkey=B170305290788333&start=1&totalnum=18&listnum=14&place=&list\\_disp=20&list\\_sort=6&cmode=0&chk\\_st=0&check=000000000000000000](https://opac.dl.itc.u-tokyo.ac.jp/opac/opac_details/?reqCode=fromlist&lang=0&amode=12&bibid=3001013888&opkey=B170305290788333&start=1&totalnum=18&listnum=14&place=&list_disp=20&list_sort=6&cmode=0&chk_st=0&check=000000000000000000)

(岡本拓司委員)

## ● 名古屋大学坂田記念史料室において資料の寄贈を受けました

寄贈された資料は次のとおりである。

坂田文彦氏より、坂田昌一の関係資料

- \* ) 坂田昌一自筆原稿
- \* ) 色紙「知的創造性と人間社会を..」湯川秀樹書、坂田昌一墓碑銘
- \* ) 短冊「物みな底に一つの法ありと日にけ深く思ひ入りつゝ」湯川秀樹書
- \* ) 短冊「天地もよりにて立つらん芥子の実もそこに凝るらんことわりの道」湯川秀樹書
- \* ) 勲三等瑞宝章、日本学士院恩賜賞、朝日賞、中日文化賞
- \* ) 坂田昌一写真

見目正克氏、高岩義信氏を通じて、亀淵迪氏より、ニールスボーア研究所の関係資料

- \* ) NBI 研集合写真(1956, 1957, 1958)
- \* ) Niels Bohr 署名入り写真
- \* ) 1985年ニールスボーア生誕100年記念シンポジウム配布物 *Journal of Jocular Physics* など
- \* ) 1956年 Niels Bohr 夫妻からの亀淵氏あてのクリスマスプレゼント「Andersen Fairy Tales」

(棚橋誠治委員)

## ● 2023年度第2回自然科学系アーカイブズ研究会が開催されました

2023年度第2回自然科学系アーカイブズ研究会が、2024年2月27日、28日に自然科学研究機構。核融合科学研究所において、対面とオンラインのハイブリッド方式で開催された。自然科学系アーカイブズ研究会は、大学共同利用機関および総合研究大学院大学の史料室・アーカイブ室等の協力で維持されているが、今年度は第1回を国立極地研の主催で2023年10月に、また第2回を核融合科学研究所の共同研究としてその核融合アーカイブ室の主催で行われた。第2回の企画テーマは小規模アーカイブズにおける資料目録データベースの維持管理と公開に関する課題を取り上げ、そのほかに研究資料の作成者、保存および利用に関わる課題の研究と考察にかかわる発表がおこなわれた。詳細については下記に紹介されている。

<https://workshop.nifs.ac.jp/archives2023/>

(高岩義信委員)